

水圏生物科学専攻
修士課程（一般選抜、社会人特別選抜） 入試案内

この入試案内は、令和8(2026)年度東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程学生募集要項を補足するものである。

<A日程>

1. 出願期間

令和7(2025)年6月18日（水）10時から6月24日（火）17時

出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 筆記試験

(1) 外国語（英語）

TOEFL-iBTまたはTOEFL-iBT Home Edition の公式スコアを提出すること。

提出方法は募集要項「7. 外国語（英語）試験について」を参照のこと。

(2) 専門科目

出願時に、1) 漁業資源学、2) 水産増養殖学、3) 水圏生物利用化学、4) 水生動物学、5) 水産動物生理学、6) 水圏生物環境学、7) 水圏生命化学、8) 水圏生態学の8科目の中から2科目を選択すること。

試験は対面による筆記形式（日本語で出題）で実施する。

3. 口述試験

試験は対面で実施する。

4. 試験期日

試験科目		日 時	試験会場
筆記試験	専門科目	令和7(2025)年8月7日（木） 13:30～16:30	受験者心得で通知する。
口述試験		令和7（2025）年8月8日（金）を予定するが、状況により令和7（2025）年8月22日（金）までの間で変更することがある。 ※詳細は受験者心得で通知する。	

（注）試験時間は変更される可能性がある。

5. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、ア～クを提出すること。

6. 10月入学

本専攻は10月入学を実施しない。

7. その他

- (1) 本専攻への同一年度内の受験は1度のみ可能とする。A日程を受験した者は、B日程に出願できない。
- (2) 研究テーマのマッチング等を確認するために、出願前に必ず第1志望の教員へ連絡をとる。
- (3) Web出願システム入力の際の注意事項
 - ①指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。
 - ②志望専門分野及び志望指導教員名は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ第3志望まで、専門分野と教員名を入力すること。同じ専門分野の別の教員を第2、第3志望として入力してもよい。どうしても第2、第3志望がない場合は、入力しなくてよい。
なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。
 - ③専門科目欄には受験する科目名を必ず入力すること。未入力の場合は、出願書類不備として取り扱う。
 - ④履歴事項は大学卒業（見込み）までを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴を入力すること。
 - ⑤学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）へ問い合わせること。
- (4) 過去問題の入手先は、研究科ホームページまたは募集要項内の案内を参照すること。
- (5) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、第1志望の教員もしくは水圏生物科学専攻（募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照）に問い合わせること。
- (6) 本研究科入学試験については、募集要項及び本入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）まで、余裕を持って問い合わせること。

< B 日程 >

1. 出願期間

令和7(2025)年11月20日（木）10時から11月26日（水）17時

出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 筆記試験

(1) 外国語（英語）

TOEFL-iBTまたはTOEFL-iBT Home Edition の公式スコアを提出すること。

提出方法は募集要項「7. 外国語（英語）試験について」を参照のこと。

(2) 専門科目

出願時に、1) 漁業資源学、2) 水産増養殖学、3) 水圏生物利用化学、4) 水生動物学、5) 水産動物生理学、6) 水圏生物環境学、7) 水圏生命化学、8) 水圏生態学の8科目の中から2科目を選択すること。

試験はオンラインによる筆記形式（英語で出題、英語で解答）で実施する。

3. 口述試験

試験はオンラインで実施する。

4. 試験期日

令和8(2026)年1月29日（木）～2月6日（金）のいずれか2日間で実施する。

試験日時その他の詳細は、令和8(2026)年1月上旬にメールで送付する受験者心得で通知する。

5. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、ア～クを提出すること。

6. 10月入学

本専攻は10月入学を実施しない。

7. その他

- (1) 本専攻への同一年度内の受験は1度のみ可能とする。A日程を受験した者は、B日程に出願できない。

(2) Web出願システム入力の際の注意事項

①指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。

②志望専門分野及び志望指導教員名は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ第3志望まで、専門分野と教員名を入力すること。同じ専門分野の別の教員を第2、第3志望として入力してもよい。どうしても第2、第3志望がない場合は、入力しなくてよい。

なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。

③履歴事項は大学卒業（見込み）までを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴

を入力すること。

- ④学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）へ問い合わせること。
- (3) 研究テーマのマッチング等を確認するために、出願前に必ず第1志望の教員へ連絡をとること。
- (4) 過去問題の入手先は、研究科ホームページまたは募集要項内の案内を参照すること（なおB日程については過去問題の公開はおこなっていない）。
- (5) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、第1志望の教員もしくは水圏生物科学専攻（募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照）に問い合わせること。
- (6) 本研究科入学試験については、募集要項及び本入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）まで、余裕を持って問い合わせること。